

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	人形劇の手伝い
2	実施社会福祉協議会	幸手市社会福祉協議会
3	協力団体	人形劇クラブ幸手エイト
4	活動年月日	令和6年7月25日、8月1日
5	活動場所	幸手市立中央公民館
6	内容	人形劇のお手伝い

7 活動の様子



人形劇クラブ幸手エイトとは？

* 毎週木曜日 9時～11時活動
人形や舞台、台本を手作りし、人形劇や紙芝居、影絵などを児童館や学校・福祉施設、社協のイベントで公演しています★

人形劇クラブ幸手エイトの活動に参加するプログラムでした。2日間を通して、学生をはじめ4名の方々が参加されました。

体験内容は、人形劇クラブ幸手エイトの人形劇を鑑賞し、一緒に練習に参加（今回は「だるまちゃん」と「てんぐちゃん」を体験！）、最後の片付けも含めて協力しながらの体験になりました。普段、ボランティア団体がどのように活動されているか、間近に見られる良い体験になられたと思われます。



参加者の声①

皆さんよくしてくださって、とても良い験になりました。また、機会があったら参加したいと改めて思いました。



参加者の声②

影絵は白黒の世界というイメージがあったので、色のついたセロファンを使用した影絵に感動しました！小道具1つひとつも細かい所までとても素敵に作られていて、自分もこういうことができるようになりたいと思いました。



こちらの体験メニューは令和7年度も実施予定です。

幸手市社協では、他にも様々なボランティア団体に協力いただきながら、彩の国ボランティア体験事業を実施しています。